

2020年11月11日  
イオン株式会社

## 「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」 改定版発行について

イオンは、本年6月に制定した「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」について、主な感染経路と考えられる閉鎖空間での飛沫感染防止対策を強化する内容などを新たに織り込み、11月に改定しました。

新型コロナウイルス陽性患者の感染経路は、飛沫感染が主たる感染経路となっていることが、各研究機関の分析により判明しています。

特に閉鎖空間でマスクを外した状態が、クラスター発生リスクが高いとの報告もあるため、今回の改定では、施設内での飛沫感染防止の観点から、施設内換気と空気浄化の設備導入に関する対策を加えるとともに、従業員からの施設内感染を撲滅する仕組み、また発生後の二次感染の防止策に関する項目についても追加しました。

イオンは、今後も様々な防疫の取り組みを組み合わせることで、大幅に感染リスクの削減を図り、安全・安心な売場環境や職場環境の構築を行ってまいります。

### ＜主な改定のポイント＞

#### 1. 施設内換気と空気浄化

- (1) フードコート・レストランゾーンは、換気をより促進するため換気扇等の増設を推進します。更に、高性能フィルターを使用した空気清浄設備の設置を推進します。
- (2) 閉鎖空間に対しては、空気浄化を目的にウイルス対策を強化した除菌システムの空調設備導入を拡大します。

#### 2. 店舗後方施設の防疫体制強化

- (1) 作業場所や作業内容が変わる箇所に、アルコールディスペンサーを増設し、従業員の消毒頻度をこれまで以上に増やします。
- (2) 不特定多数の人が触るタッチポイントに、抗菌・抗ウイルスシートを貼付します。
- (3) 使用する執務・休憩スペースの定員表示や床サインの表示など、見える化をすすめ、飛沫感染防止の環境を維持します。

「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」は、「新型コロナウイルス対策ハンドブック」、プロトコルに基づく手順書、消毒・清掃の映像などとともに、定期的な防疫教育に活用するとともに、お客さま、お取引先さまにもご理解とご協力をお願いしています。

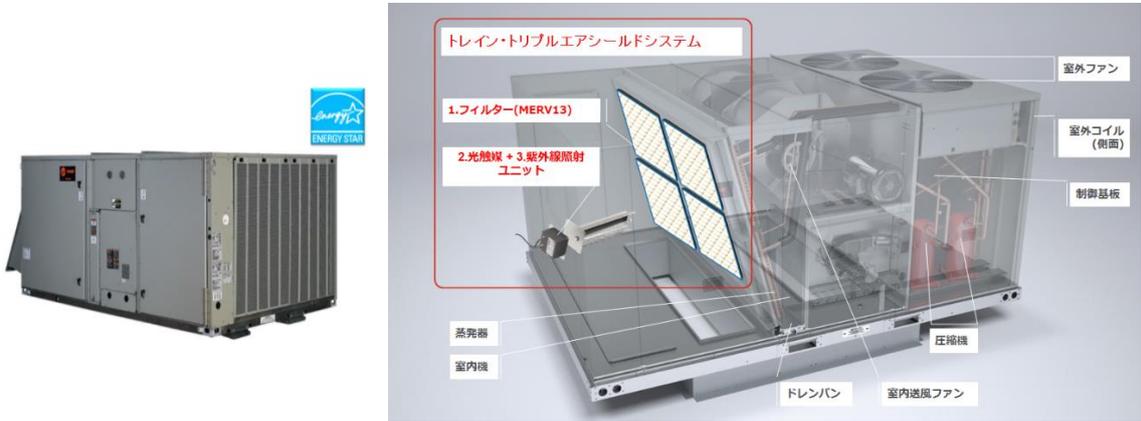
ご参考：改定に関する画像



外部に面したフードコートでは、換気扇を増設し、換気をさらに促進しています。  
イオンモール幕張新都心



高性能空気清浄機の設置による空気浄化促進。  
イオンモール高知



ウイルス対策大型空調システム「トレイン・トリプルエアシールド」を導入し、閉鎖空間での空気浄化を促進しています。  
イオンシネマ幕張新都心



店舗後方施設の防疫体制を強化するため、作業区分ごとのアルコールディスペンサーの設置、スペースごとの定員表示、抗菌コートの実施、スイングドアの改善（写真左より）  
イオンスタイル幕張新都心